

大学の力を活かした まちづくり

少子高齢化や人口減少下において、様々な主体が連携、協力し、地域の課題解決を目指してまちづくりが進められています。

本研修では、まちづくりを担う主体のひとつである大学との連携に着目し、大学の専門性やそこで学ぶ学生との連携など、大学の力を最大限に活かしたまちづくりについて考えます。

- 地域における大学の役割や、大学と連携したまちづくりについて学びます。
- まちづくりにおける、大学の力、専門性などについて理解します。
- 事例や演習などを通して、地域の課題解決を目指した、自治体と大学がともに進めるまちづくりについて考えます。

開催要領

日 程

令和3年6月14日(月)～6月16日(水)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

企画・協働・福祉・産業等、大学と連携している、
または連携を検討している市区町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年4月21日(水)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

6月
14日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 **大学の力を活かしたまちづくり ~自治体と大学との連携~**

一般社団法人つながりのデザイン代表理事、長野県学びの県づくりアドバイザー、
尼崎市顧問、高知大学客員教授 **船木 成記** 氏

本研修の導入講義として、まちづくりの主体の一つとしての大学と自治体の連携
についてご講義いただきます。

15:50~17:00

演習 **意見交換**

一般社団法人つながりのデザイン代表理事、長野県学びの県づくりアドバイザー、
尼崎市顧問、高知大学客員教授 **船木 成記** 氏

前の講義を踏まえ、意見交換・質疑等を行います。また、受講者の自治体の状況な
どについても意見交換を行い、現状について共有します。

17:30~

交流会

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

講義 **自治体と大学の連携 ~事例と演習への導入~**

高知大学 次世代地域創造センター 准教授 **吉用 武史** 氏

自治体と大学の連携について、高知県内における事例などを交えながらお話しい
たきます。また、後に続く事例紹介のポイントなどについても解説いただき、研
修後半の演習へつなげていただきます。

10:50~12:00

事例紹介 **八幡市における大学連携 ~男山地域のまちづくり~**

京都府八幡市政策推進部市民協働推進課 課長補佐 **高橋 洋貴** 氏

一般社団法人カンデ 男山地域コーディネーター **辻村 修太郎** 氏

八幡市では、京都府知事を立会人に、関西大学及びUR都市機構と締結した「男山
地域まちづくり連携協定」のもと、全国有数の大規模集合住宅を含む男山地域の
再生に向けた取組を進めておられます。男山地域における連携まちづくりの取組
について、八幡市職員と学生時代から関わっておられる地域コーディネーターの
お二人からご紹介いただきます。

13:00~14:10

事例紹介 **桐生市における大学との連携**

群馬県桐生市共創企画部企画課大学連携推進担当 技師 **坂主 樹哉** 氏

桐生市では、「まちの中に大学があり、大学の中にまちがある」推進協議会を設
立し、産学官による大学を核としたまちづくりに取り組むとともに、群馬大学と連
携・協力に関する包括協定を結び、次世代モビリティを活用した実証実験など
に取り組んでおられます。これまでの大学と連携した取組についてご紹介いた
だきます。

※事例紹介については、高知大学准教授 吉用武史氏にコーディネートいた
だきます。

14:25~17:00

演習 **大学の力を活かしたまちづくり(グループ討議)**

高知大学 次世代地域創造センター 准教授 **吉用 武史** 氏

事前課題により持ち寄った地域課題を共有、整理し、議論するテーマを設定し
ます。ここまでの講義や事例紹介なども参考にしながら、課題解決に向けた大学と
の連携について検討します。

17:00~

課外学習

令和3年

6月
16日(水)

9:25~12:00

演習 **大学の力を活かしたまちづくり(発表・講評・まとめ)**

高知大学 次世代地域創造センター 准教授 **吉用 武史** 氏

前日のグループ討議での検討結果を発表し、全体で共有します。質疑や講師から
のコメントをいただき、今後の具体的な連携等について考えます。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。